

自治体 DX 実証事業 AI スポーツカメラを活用した地域活性化モデル事業について
～AI 撮影・編集・配信の無人化による with コロナ時代のスポーツ観戦～

2022年3月25日

一般財団法人 沖縄 IT イノベーション戦略センター
名護市
西日本電信電話株式会社 沖縄支店

一般財団法人 沖縄 IT イノベーション戦略センター(理事長 稲垣 純一、以下、ISCO)、名護市(名護市長 渡具知 武豊)および西日本電信電話株式会社 沖縄支店(支店長: 古江 健太郎、以下、NTT 西日本 沖縄支店)は、AI を用いてスポーツ映像の撮影・編集・配信を自動で行う AI カメラを、「名護市 21 世紀の森体育館」に設置し、スポーツ映像配信による地域スポーツ振興モデルに関する共同実証事業を実施いたします。

1. 実証事業の背景

近年、地域スポーツは、新型コロナの影響により、スポーツ大会の中止や延期、無観客での開催など、多くの制限を受けています。また、高速通信技術の進歩や様々なデバイスの登場により、時間や場所を選ぶことなくライブやオンデマンドで楽しめる「スポーツ観戦の多様化」が進んでいます。

本実証事業の中で、一人ひとりのニーズに合ったサービスを提供することで、新たな地域スポーツ振興モデルの検討をします。

2. 実証実験の実施概要と目的

本実証実験は、ザ・テラスホテルズ ラ・ティエダ(愛称 LA TIDA)のホームコートとなっている名護市 21 世紀の森体育館に、自動で試合等の撮影・編集・配信(ライブ配信対応)を行う AI カメラシステム(STADIUM TUBE Pro)を常設するとともに、屋外での撮影にも対応する可搬型の AI カメラシステム(STADIUM TUBE Lite)2 台を活用し、地域スポーツの映像配信を行うことで振興モデルの有効性を確認します。

なお、STADIUM TUBE Pro、STADIUM TUBE Lite は株式会社 NTTSportict の提供するサービスです。



なお、視聴可能なライブやアーカイブ等の映像コンテンツは、新たに設置する「名護スポーツ Live サイト」にてお楽しみいただけます。

名護スポーツ Live サイト : <https://www.videoflow.io/channel/vfc-erta7gxd8>

別紙：システム構成図

3. 実施期間

2022 年 3 月 26 日より 1 年程度

4. 取り組む項目

- ・地域スポーツのライブやアーカイブ映像配信
- ・広告配信、アーカイブ動画配信、アーカイブ動画 DVD 販売等

2022 年 3 月 26 日、27 日に名護市 21 世紀の森体育館で開催予定の「第 6 回 沖縄ファミリーマーチ杯争奪小学生ハンドボール大会」（主催：沖縄県ハンドボール協会）の男女決勝戦をライブ映像配信いたします。（27 日 女子 14:15 ～ 男子 15:05 ～）

また、26 日の数試合も 27 日にアーカイブ映像配信いたします。

5. 実証実験の協力体制



ISCO：スポーツによる地域社会の DX をけん引

- ・実証環境（機材等）の提供
- ・事業運営の支援・アドバイス
- ・県内外への情報発信・展開

名護市：スポーツコンベンションの拡大・発展

- ・実証環境（場所・大会）の提供
- ・実証事業に関する施設及び大会運営者、選手等への許諾獲得や利用規約等の整理
- ・自走できる仕組みづくり

NTT 西日本 沖縄支店：地域活性化に貢献

- ・実証環境の構築
- ・事業運営の支援・アドバイス
- ・国内外の先進事例紹介

6. 本件のお問い合わせ窓口

NTT 西日本 沖縄支店 ビジネス営業部 知念、渡嘉敷（剛）電話番号：098-851-4678

※電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようお願いいたします。

※ニュースリリースに記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。

システム構成

名護市21世紀の森体育館に、自動で試合等の撮影・編集・配信（ライブ配信対応）を行うAIカメラ（STADIUM TUBE Pro）を常設するとともに、屋外での撮影にも対応する可搬型のAIカメラ（STADIUM TUBE Lite）2台を活用し、地域スポーツの映像配信を行うことで振興モデルの有効性を確認

